

短歌・俳句・川柳

千厩川柳同好会 題「老(い)」

葬送の席こちら側にも老いばかり
老いてこそ過去を語る生き字引
よろこびも苦勞も共に老夫婦

「老(い)」
「姿見」に写る米寿の老いの花
婆ちゃんになつても無いな知恵袋

菜々 つむぎ
福男

萩の会 兼題「春の風」

わが影を土手に追ひつつ土筆摘む
土筆摘む空に一文字飛行雲
休校の児等が摘み居る土筆かな
菜の花を仏の膳に添える朝
春の風校門前の掲示板
互いの手数える土筆五、六本
カラスの子夕暮れ帰る安息地
絵葉書を一枚添へて雛納め
また会えた野辺に輝く福寿草
大空に両の手ひるげ春の風
ままごとの姉と弟土筆摘む
頬ばりてまだ食べ終えぬ草餅
春風の波生る水溜り
畦道の土筆袴に夕日さす

「土筆」 「当季雑詠」

災害の土砂の陰よりつくしの子
野の姿天ぶらにする露の臺
土筆一面土筆の並ぶ散歩道
若布刈舟(めかりふね)荷おろす港賑々し
明日開く真中紅き梅つぼみ
大樹消え想いあまたや春の星
散歩中「婆ガンパレ」と初音かな
菜の花のからし和え添え夕の膳
近くまで自転車でゆく春の風
乳飲み児のどはコクコク春の風
そろりそろり土筆坊主の目覚めかな
六地藏足元ずらり露の臺
菜の花の友の手土産お浸しに

和喜 乙女 一誠 爽 景香 一古 光風 川古 万年青 林子 雪

「老(い)」

「姿見」に写る米寿の老いの花
婆ちゃんになつても無いな知恵袋

菜々 つむぎ
福男

「老(い)」

「姿見」に写る米寿の老いの花
婆ちゃんになつても無いな知恵袋

菜々 つむぎ
福男

千厩短歌会

初探りの露の子小さき皿にのせ先づ佛前に供えて拝む
雪淡く積む公園のまんさくは風に揺れつつ黄の色やさし
干し柿を冷蔵庫より出し見ればベトベトうまし菓子に作るか
庭隅に放置されたる漬物石使ひし頃のくらしを思う
焼きたてのほろり崩るる春鯨模型のごとき骨のうつくし
透きとほる明るき町にはためきし国旗に黒きリボン添へあり
雪降らぬ暖冬のなか新型コロナウイルスに皆マスク顔
ほとけの座風にふるふて咲きをりぬ春を迎へに畑に出づれば

三島俳句会 兼題「蝶」 「暖か」 「当季雑詠」

轉りの一樹に夕日いつまでも
初蝶や隣へ廻す回覧板
暖かや子等の声待つすべり台

真木 弘明 好

初蝶のジグザグ飛んで見失い
轉りに歩を止めしばし和む朝
鶴鶴の遊ぶ石ある春の川

雅彦 操子 清子 ヤシ子 千瑛 史恵 喜恵 知男

よし子 好水

資源回収に協力願います。古新聞 雑誌 ダンボール アルミ缶 など。回収場所は千厩市民センター東側向かって右側にあります。※缶はつぶさないでお待ちください。

せんまや 市民センター

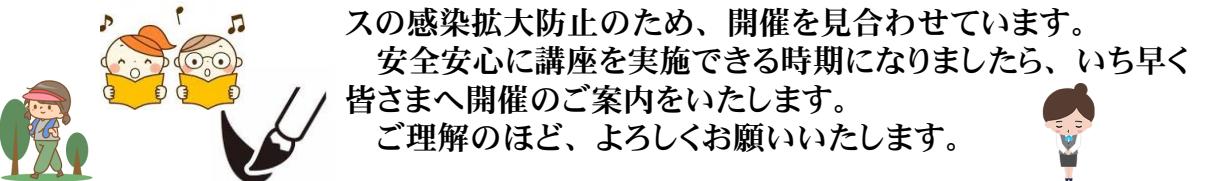
発行：千厩市民センター
発行日：令和2年4月25日
電話：52-2309 FAX：53-2565
皆さんからの情報をお待ちしています

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、千厩市民センターの利用を休止しています。

【休止期間】 4月19日(日)～5月10日(日)

なお、今後の状況によって対応が変更になる場合があります。
皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

市民講座のお知らせ 本年度の「千厩市民センター講座」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を見合わせています。安全安心に講座を実施できる時期になりましたら、いち早く皆さまへ開催のご案内をいたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。



館山から 「不安の中でも 大人でいるために」

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない。筆者は本紙2月25日号で「まちづくりと感染症対策」と題し、その重要性和取組について私見を述べた。その段階では「緊急事態」にならないことを願っていただけに、今日の状況は残念でならない。一日も早い終息を願うばかりだ。

さて、3月下旬、岩手日報の「現論」、原宿カウンセリングセンター所長の信田さよ子さんによる「新型コロナで不安が増殖 今こそおしゃべりを」の寄稿を読んだ。

その内容を要約すると、『今まさに日本中の人たちが直面しているのが不安ではないか。健康も経済状態も終息時期もすべて先が見えない状態は、不安以外のなにもでもない。不安は恐怖や怒りなどの多様な感情や感覚が複雑に交錯しているため、言語化しづらく明晰さを欠く。そして、時にはさまざまな身体症状や精神症状として表出される。』

そんな事態を避けるために大切なことは、まず自分が不安に押しつぶされそうだと認めることだ。それは敗北でも恥でもなく、状況への正常な反応だ。不安こそ正常だととらえ、そのエネルギーを安全に方向づけ表出を図る必要がある』と。

そして、東日本大震災の際には、被災した女性たちが「おしゃべり」と「愚痴」を言い合うことだけが救いだったとの例をあげ、『全員が共通の苦しみを抱えているときは、理解や応答といった相互性ではなく、おしゃべりの「言いつばなし聞きつばなし」が必要だから、前代未聞の今こそ、不安エネルギーの最も安全な表出としておしゃべりが必要とされている』と。

また、『不安エネルギーの方向を弱者に向けず、決して攻撃や暴力、差別といった表出をしないことが大人の条件ではないか。弱者の不安を受け止められてこそ大人であり、まわりに当たり散らすなど論外。不安だらけだと知人に愚痴り、もっとおしゃべりすることで、かろうじて大人でいられる』と論じている。

筆者は、この記事を目にし、我ながら反省すべきことが多いことに気づかされた。今の状況ではみんなが集まり何かを行うことはできないが、毎日の生活の中で誰かと「おしゃべり」できる大人でいたいものだと思う。そしてマスクを着用し、少し離れて。

千厩市民センター 所長 金野 富雄
※このコラムは随時掲載します。

桜 さくら きれいにライトアップ



例年、館山公園で開催している桜まつりは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止。このため、千厩市民センター庭(北側)で、ささやかな「桜のライトアップ」を19日まで行い、きれいな夜桜を見ることができました。

～けいさつからのお知らせ～

自転車の交通事故防止について

この時期は、大人も子供も新しい生活に慣れて気持ちが緩み、また、気候も良くなって自転車に乗る機会が増えてきます! 事故に遭わないために、自転車に乗るときもルールやマナーを守りましょう!

＜自転車は車の仲間＞

原則として車道通行、左側通行です。歩道を通行するときは、歩行者を優先し、車道寄りをゆっくり走行しましょう。

＜二人乗りや並進はいけません＞

＜暗くなってきたらライトを点灯し、交差点では一時停止、安全運転を忘れずに!＞

＜子供はヘルメットを着用しましょう＞

○ お問い合わせ先 千厩警察署 51-0110